

聖書の宣教の基礎

神様の宣教師の心

イエス・キリストの大宣教命令(Great Commission)

マタイによる福音書28：18-20

イエスは近づいて来て、彼らにこう言われた。「わたしには天においても、地においても、いっさいの権威が与えられています。

それゆえ、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。そして、父、子、聖霊の御名によってバプテスマを授け、

また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい。見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。」

週 イエス・キリストの地上命令(Great Commission)

使徒行伝1:8

しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。

エデンの委託（創世記1：27-28）

神はこのように、人をご自身のかたちに創造された。神のかたちに彼を創造し、男と女とに彼らを創造された。

神はまた、彼らを祝福し、このように神は彼らに仰せられた。「生めよ。ふえよ。地を満たせ。地を従えよ。海の魚、空の鳥、地をはうすべての生き物を支配せよ。

ダスリラハニラ

ノアの委託（創世記9：1-3）

それで、神はノアと、その息子たちを祝福して、彼らに仰せられた。「生めよ。ふえよ。地に満ちよ。

野の獣、空の鳥、——地の上を動くすべてのもの——それに海の魚、これらすべてはあなたがたを恐れておののこう。わたしはこれらをあなたがたにゆだねている。

生きて動いているものはみな、あなたがたの食物である。緑の草と同じように、すべてのものをあなたがたに与えた。

創世記10章

1. この章は民族のテーブル **The table of nations** として知られています。
2. ヒ) Tol -dot = 子孫の系譜
3. ヤーウェ神様はすべての民族の心が非常に早く理解していることを示しています。
 - 70の国は何を象徴していますか？すべての民族です。
 - 初幕節 70匹の牛をささげる
 - ルカによる福音書第10章で、イエスは70人を選んで各村に送ります あなたがしたすべての民族の宣教の象徴的な行為でした

アブラハム契約 創世記12：1-3。

- ・ ヤーウェ神様はアブラムに言われました
あなたはあなたの本土の親戚家を去ります
私があるに指示する土地に行く

(三度の祝福の約束)
私はあなたとして大きな民族を作りました
君に祝福を与える
私の御名があがめられるようにする

(こんな途方もない祝福を与えられた理由は)
あなたは祝福の源になるでしょう。(あなたが祝福になるために)
あなたを祝福する人には、祝福をします。
あなたを呪う者には、呪われます。

- (最後の目的節で核心目的は)
- ・ 地のすべての部族があなたのゆえに祝福を得るでしょう。

アブラハム契約 創世記12：1-3。

ガラテヤ書では、アブラハムはすべての信者の先祖と呼ばれています（ガラテ3：29）

「もしあなたがたがキリストのものであれば、それによってアブラハムの子孫であり、約束による相続人なのです。」

- したがって、すべての生まれ変わったクリスチャンはアブラハムの子孫です。

そしてアブラハムにした約束を有業につなげます。

- この言葉は創世記12：3に現れます。まもなく

「地上のすべての民族は、あなたによって祝福される。」。

- この言葉は、ガラテヤ3：8に出てくる福音とすべての内容が一致しています。

「聖書は、神が異邦人をその信仰によって義と認めてくださることを、前から知っていたので、アブラハムに対し、「あなたによってすべての国民が祝福される。」と前もって福音を告げたのです。

ですから、創世記12：3の**アブラハムの種の中で、地上のすべての家族が祝福を得るでしょう。**

この言葉は、新旧約聖書に出てくる福音と宣教の核心の中の核心です。

アブラハムの契約 イサクへ

創世記26：3-5 この地に留めたら、わたしはあなたと一緒にいて、あなたに祝福を与え、私はこのすべての地をあなたとあなたの子孫に与えます。

私はあなたのアビアブラハムに誓ったことをしました

あなたの子孫を天の星のように繁栄させ、このすべての土地をあなたの子孫に与えます。

あなたの子孫のために

天下万民が祝福を受ける

これはアブラハムが私の言葉に従ったからです。

アブラハムの契約をヤコブに

創世記28：13-14

そして、見よ。主が彼のかたわらに立っておられた。そして仰せられた。「わたしはあなたの父アブラハムの神、イサクの神、主である。わたしはあなたが横たわっているこの地を、あなたとあなたの子孫とに与える。

あなたの子孫は地のちりのように多くなり、あなたは、西、東、北、南へと広がり、地上のすべての民族は、あなたとあなたの子孫によって祝福される。

出エジプトと宣教

- 出エジプトの出来事は宣教的な出来事です。災害と紅海事件を通じて神様の他の目的は、聖書で明らかに述べています。
- 出9:14,16 今度は、わたしは、あなたとあなたの家臣とあなたの民とに、わたしのすべての災害を送る。わたしのような者は地のどこにもいないことを、あなたに知らせるためである。
- それにもかかわらず、わたしは、わたしの力をあなたに示すためにあなたを立てておく。また、わたしの名を全地に告げ知らせるためである。
- これらの証拠はどれほど効果的に神を証拠しましたか。
- 聖書は答えを提供します。イスラエルがエジプトを出ると、**多くの家族が**追い出された(出12:38)
- イスラエルに従った民族は、エジプトの中で行われた神の働きの最初の実でした。

出エジプト記 19:4-6 シナイ山モーセ契約

- このテキストには、出エジプト記に現れたミッションを説明するための重要なメッセージが含まれています。
- 出19:4□6 あなたがたは、わたしがエジプトにしたこと、また、あなたがたをわしの翼に載せ、わたしのもとに連れて来たことを見た。
- 今、もしあなたがたが、まことにわたしの声に聞き従い、わたしの契約を守るなら、あなたがたはすべての国々の民の中にあつて、わたしの宝となる。全世界はわたしのものであるから。
- あなたがたはわたしにとって祭司の王国、聖なる国民となる。これが、イスラエル人にあなたの語るべきことばである。」
- 両側と関係を結ばなければなりませんでした。一方は彼らの王である神、もう一方はこの地に住む民族です。すぐにすべての民族に仕える特別な使命を持った国にならなければなりませんでした。

出エジプト記 19:4-6 祭司クリスチャン

- の信者はアブラハムの子孫であり、主の中には差別はありません。
- エペソ2:14
キリストこそ私たちの平和であり、二つのものを一つにし、隔ての壁を打ちこわし、
- イエス様の中ですべての信者は一つになります。
- ペテロ2:9しかし、あなたがたは、選ばれた種族、王である祭司、聖なる国民、神の所有とされた民です。それは、あなたがたを、やみの中から、ご自分の驚くべき光の中に招いてくださった方のすばらしいみわざを、あなたがたが宣べ伝えるためなのです。

すべてのクリスチャンは王のような祭司です。

神の民として、地上のすべての民族に

神の祝福を広める代行者でなければなりません

これがクリスチャンへの明確な呼びかけです。

ヨシュア 2:9-11 エリコ ラハブ

- 神がエジプトと荒野で行われたことは、多くの民族に広がっています。
- あなたがエジプトから出てきたときに主があなたの前で紅海の水を乾かしたのです。 **あなたがた神、主は天の神です。**
- 信仰の先祖が言及されている11章にラハブの名前を挙げます。
- 11:31信仰によって、ラハブは偵察軍を平安に受け入れたので、従順ではない者と共に滅びなかった。
- 約2:25 同様に、遊女ラハブも、使者たちを招き入れ、別の道から送り出したため、その行ないによって義と認められたではありませんか。

ヨシュア 4:23-24ギルガルの説教

- 神が紅海のようにヨルダン川の奇跡を行われた理由は何だと言いますか。

- ヨシュア4:24

「それは、地のすべての民が、主の御手の強いことを知り、あなたがたがいつも、あなたがたの神、主を恐れるためである。」

サムエル 17:46-47

- ・ダビデのゴリアテとペリシテ軍の前での信仰告白
- ・きょう、主はおまえを私の手に渡される。私はおまえを打って、おまえの頭を胴体から離し、きょう、ペリシテ人の陣営のしかばねを、空の鳥、地の獣に与える。すべての国は、イスラエルに神がおられることを知るであろう。
- ・この全集団も、主が剣や槍を使わずに救うことを知るであろう。この戦いは主の戦いだ。主はおまえたちをわれわれの手に渡される。」

Ⅱサムエル7:19ダビデの契約

- ・（メシア）彼はわたしの名のために一つの家を建て、わたしはその王国の王座をとこしえまでも堅く立てる。Ⅱサム 7:13)
- ・7:19 神、主よ。この私はあなたの御目には取るに足りない者でしたのに、あなたは、このしもべの家にも、はるか先のことまで教えてくださいました。神、主よ。これが人の定めでしょうか。

主 ha'adam)

- ・人（アダム-人類の人間性）
- ・法（トラ-規則- **すべての人類のために建てられた神様の計画** instruction)

神の心に合ったダビデはそれを知っていることを示しています

詩篇と宣教

- 「詩編は宣教的です。非常に優れた本だ。世界に存在する最高の宣教書の一つです。」—ジョージ・ピーターズ教授

「詩篇が宣教的であることは深い事実です。そんな宣教的宣言が世の中の諸国々と関連したものが**175回**にもなる。

- 彼は詩編を宣教的な賛美歌と呼ぶことができます。
- 詩篇には直接的な宣教的なメッセージと宣教の挑戦があります。
- 主な宣教的詩篇2,33,66,67,72,96,98,100,117,145

詩篇 67

- 祝福を受けて祝福の源になるというアブラハムに与えられた契約の主題として書かれた詩編があれば、詩篇67です。

67:1 どうか、神が私たちをあわれみ、祝福し、み顔を私たちの上に照り輝かしてくださるように。セラ

67:2 それは、あなたの道が地の上に、あなたの御救いがすべての国々の間に知られるためです。

67:3 神よ。国々の民があなたをほめたたえ、国々の民がこぞってあなたをほめたたえますように。

67:4 国民が喜び、また、喜び歌いますように。それはあなたが公正をもって国々の民をさばかれ、地の国民を導かれるからです。セラ

67:5 神よ。国々の民があなたをほめたたえ、国々の民がこぞってあなたをほめたたえますように。

67:6 地はその産物を出しました。神、私たちの神が、私たちを祝福してくださいますように。

67:7 神が私たちを祝福してくださって、地の果て果てが、ことごとく神を恐れますように。

詩篇 67

- 詩篇67編は私たちの父（ Pater Noster ）の歌と呼ばれています
- この詩は、地上のすべての家族に祝福の源になるというアブラハムの契約に焦点を当てています。
- デレク キッドナーは「祝福を受けて祝福の源になる」アブラハムに与えられた契約の主題として書かれた詩編があれば、詩編67編のような曲でしょう。

詩篇 67

- アブラハムの契約がこの詩の主題であるならば、この主題に役立つ旧約聖書の神学的な本文はアロンの祝福です（民6：24-26）。
「『主があなたを祝福し、あなたを守られますように。』

主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。

主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。』

この詩は崇拜の終わりに祝福としてよく使われます。

（関連）

詩篇 67 どうか、神が私たちをあわれみ、祝福し、み顔を私たちの上に照り輝かしてくださるよう。

- 神よ。国々の民があなたをほめたたえ、国々の民がこぞってあなたをほめたたえますように。

詩篇 67

- 詩篇 67は韻が洗練されています。
- 詩的な表現が美しいです。その中に修辞学的に繰り返される詩があります。

神よ。国々の民があなたをほめたたえ、国々の民がこぞってあなたをほめたたえますように。(詩67:3,5)

- これは各冊を終えるサビです。

- 詩篇67は創世記12：23を同じようにコピーしたようです。

そうすれば、わたしはあなたを大いなる国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を大いなるものとしよう。あなたの名は祝福となる。

あなたを祝福する者をわたしは祝福し、あなたをのろう者をわたしはのろう。地上のすべての民族は、あなたによって祝福される。」

詩篇 67

創世記12：23

- 私があなたで大きな民族を成し遂げ、
あなたに祝福を与え、
あなたの名を大いなるものとしよう
- あなたは祝福の源になるでしょう。
- あなたを祝福する人には、私は祝福をします。
- あなたを呪う者は、呪われます。
- 地のすべての部族があなたのために祝福を得るでしょう。

詩篇 67

- 詩篇記者
- アロンの縮図をすべての民族に適用した点が興味深いです。大祭司のアロンと祭司の末裔イスラエルを祝福した祈り
地上のすべての民を祝福する祈りに変わったのです。
- 軸度の対象が大きく拡大されました。
- "それは、あなたの道が地の上に、あなたの御救いがすべての国々の間に知られるためです。(詩67:2)
- 創世記12：3言葉と一致しています
「地上のすべての民族は、あなたによって祝福される。」

詩篇 67

- 詩篇67の感情はこんな感じです。
- 神は私たちのイスラエルをあわれみ、祝福を与えました。
- 私たちの家族を繁栄させ、創造し、霊的に繁栄させてください。私たちの収穫を豊かにし、家畜が繁栄するようにし、これらの祝福を私たちに許してください。
- そうして、アロンが祈りのとおり、神様の祝福がなされたと言えるようにしましょう。
- それで、すべての神の計画が成し遂げられるようにします。
- イスラエルを祝福する
- 地上のすべての国々
- 神の救いの福音を聞くことができるようにしてください。

詩篇 67

- この曲は祭りで歌われました。
 - 作物を収穫することを霊的収穫の象徴として報告する
 - 神はすべての民族と民と方言から
忠実な人たちを呼んで集めると見ました。
-
- 詩篇記者は歌います
 - そのように、神は私たち全員をあわれみ、ここに祝福を送り、
 - アブラハムに延々と約束された祝福を下す お願いします
 - 父アブラハムに約束された充実した恵みで私たちを祝福してください
(創12：2-3)

詩篇 67

- 祝福を求める鍵はぼやけてはいけません。
 - 物質的な豊かさと祝福を与えられた神様の臨在と力が、霊的な祝福を下してくれます。
 - 全地のすべての国民を祝福しようします。
 - 神の啓示です。神の民が彼らの人生に真の変化を見せてほしい神のご意志を示します
 - 神は彼らが神の代行者になり、神が地上のすべての民を祝福する通路になることを望みます。
 - その道だけがすべての民族が神様になった主を賛美できるようにする唯一の方法です。
-
- 神の民に宣教的な使命があります
 - 福音を伝え、証しし、宣言しなければなりません
 - 異邦人を暗闇から光に出させなければなりません。

詩篇 96編宣教賛美

1新しい歌を主に歌え。全地よ。主に歌え。

7国々の民の諸族よ。主にささげよ。栄光と力を主にささげよ。

10国々の中で言え。「主は王である。まことに、世界は堅く建てられ、揺らぐことはない。主は公正をもって国々の民をさばく。

。

詩篇 96

- 詩の内容は福音と救いです。救いを宣言する範囲も明らかなです。
万民に宣言しなければなりません。宣言という言葉のヘブライ語の語根はバサルです。「嬉しいニュースを知らせること」、「福音を伝えること」、そして「良い知らせを伝えること」を意味します。
- この詩は感情が確実です、すべての国がヤーウェ神様を知って彼を伝えなければならないということです。 -クレイトンマラウイ

詩47

• 地のすべての民と国を呼んで主を賛美するように言われます。

1 すべての国々の民よ。手をたたけ。喜びの声をあげて神に叫べ。

2 まことに、いと高き方主は、恐れられる方。全地の大いなる王。

7 まことに神は全地の王。巧みな歌でほめ歌を歌え。

8 神は国々を統べ治めておられる。神はその聖なる王座に着いておられる。

9 国々の民の尊き者たちは、アブラハムの神の民として集められた。

詩篇と全世界

- 詩100:1全地よ。主に向かって喜びの声をあげよ。
- 詩117：1すべての国々よ。主をほめたたえよ。すべての民よ。主をほめ歌え。

詩96:2-3 主に歌え。御名をほめたたえよ。日から日へと、御救いの良い知らせを告げよ。主の栄光を国々の中で語り告げよ。その奇しいわざを、すべての国々の民の中で。

- 詩18:9 主は、天を押し曲げて降りて来られた。暗やみをその足の下にして。

詩篇と全世界

- 主よ。私は国々の民の中であって、あなたに感謝し、国民の中であって、あなたにほめ歌を歌いましょう。(詩57：9)
 - 私はまた、あなたのさとしを王たちの前で述べ、しかも私は恥を見ることはないでしょう。(詩119：46)
 - そのとき、私たちの口は笑いで満たされ、私たちの舌は喜びの叫びで満たされた。そのとき、国々の間で、人々は言った。「主は彼らのために大いなることをなされた。」
 - 主は私たちのために大いなることをなされ、私たちは喜んだ。(詩126：2-3)
 - 彼らはあなたの王国の栄光を告げ、あなたの大能のわざを、語るでしょう。
 - こうして人の子らに、主の大能のわざと、主の王国の輝かしい栄光を、知らせましょう。(詩145：11-12)
 - 私の口は主の栄誉をすべての人々に言います。
- すべての人々が彼の栄光を永遠に祝福するのです。

ソロモンの神殿の祈り

• Ⅰ列王記 8:41-43

「また、あなたの民イスラエルの者でない外国人についても、彼があなたの御名のゆえに、遠方の地から来て、

——彼らは、あなたの大いなる御名と、力強い御手と、伸べられた腕について聞きますから。——この宮に来て祈るとき、

あなたご自身が、あなたの御住まいの所である天でこれを聞き、その外国人があなたに向かって願うことをすべてかなえてください。そうすれば、この地のすべての民が御名を知り、あなたの民イスラエルと同じように、あなたを恐れるようになり、私の建てたこの宮では、御名が呼び求められなくてはならないことを知るようになるでしょう。

神様が全世界を祝福され、主一人だけが神様であることを知るように祈りました。

預言書での現れ

- 全世界に向けた宣教

イザヤと宣教

- 見よ。わたしのささえるわたしのしもべ、わたしの心の喜ぶわたしが選んだ者。わたしは彼の上にわたしの霊を授け、彼は国々に公義をもたらす。(イザヤ 42:1)
- わたしは主が義をもってあなたを呼んだ。

イザヤ書の宣教思想

- 歌に現れたメシアの役割は福音のメッセージです
全世界への積極的な宣教活動として描かれています。
- 42 : ¹見よ。わたしのささえるわたしのしもべ、わたしの心の喜ぶわたしが選んだ者。わたしは彼の上にわたしの霊を授け、彼は国々に公義をもたらす。。
- ⁴彼は衰えず、くじけない。ついには、地に公義を打ち立てる。島々も、そのおしえを待ち望む。
- ⁵天を造り出し、これを引き延べ、地とその産物を押し広め、その上の民に息を与え、この上を歩む者に霊を授けた神なる主はこう仰せられる。
- 6 「わたし、主は、義をもってあなたを召し、あなたの手を握り、あなたを見守り、あなたを民の契約とし、国々の光とする。
- 7 こうして、盲人の目を開き、囚人を牢獄から、やみの中に住む者を獄屋から連れ出す。

イザヤと宣教

- 使徒パウロ 使徒13:47で、イザヤ書42章の本文を言い、
- 「なぜなら、主は私たちに、こう命じておられるからです。『わたしはあなたを立てて、異邦人の光とした。あなたが地の果てまでも救いをもたらすためである。』」
- 宣教後半にアグリッバ王の前で自分を弁護して話す
「こうして、私はこの日に至るまで神の助けを受け、堅く立って、小さい者にも大きい者にもあかしをしているのです。そして、預言者たちやモーセが、後に起こるはずだと語ったこと以外は何も話ませんでした。」（使徒26:22）。

イザヤと宣教

- それは、日の上の方からも、西からも、わたしのほかには、だれもないことを、人々が知るためだ。わたしが主である。ほかにはいない。
(イザ45:6)
- あなたの夫はあなたを造った者、その名は万軍の主。あなたの贖い主は、イスラエルの聖なる方で、全地の神と呼ばれている。(イザ54:5)

イザヤとミッション

・イザヤ49:6

主は仰せられる。「ただ、あなたがわたしのしもべとなって、ヤコブの諸部族を立たせ、イスラエルのとどめられている者たちを帰らせるだけではない。わたしはあなたを諸国の民の光とし、地の果てにまでわたしの救いをもたらす者とする。」

1. メシアニック聖句

2. イスラエルを回復するだけでは完全ではない。

その契約はイスラエルを全世界の光にする

3. 比較。イザヤ52:10 主はすべての国々の目の前に、聖なる御腕を現わした。地の果て果てもみな、私たちの神の救いを見る。

イザヤと宣教

- 宣教の結果を示す絵は特別な意味を持ちます。
- まず、イザヤ11:9 わたしの聖なる山のどこにおいても、これらは害を加えず、そこなわない。主を知ることが、海をおおう水のように、地を満たすからである。
- ミッションの結果を表示
- 二つ目は、イザヤ19章で神様が治められてエジプトとアッシリアもイスラエルと共に神様を恐れるようになる絵です。
- 三つ目は、イザヤ25章に出てくるシオン山に万民が礼拝しに来る絵です。

エレミヤと宣教

- エレミヤ 3:17 そのとき、エルサレムは『主の御座』と呼ばれ、万国の民はこの御座、主の名のあるエルサレムに集められ、二度と彼らは悪いかたくなな心のままに歩むことはない。
- エレミヤ33:9 この町は世界の国々の間で、わたしにとって喜びの名となり、栄誉となり栄えとなる。彼らはわたしがこの民に与えるすべての祝福のことを聞き、わたしがこの町に与えるすべての祝福と平安のために、恐れおののこう。」

ヨナ書と全世界宣教命令

- アッシリアの首都ニネウェに送りました。
- ヨナは他文化圏宣教師になりました
- 神様は自分のメッセージを伝える宣教師としてヨナを送られたのは、詩篇記者が心の中に描いたことでした。
- 結局、福音は聞こえなければなりません。福音は外から誰かから聞こえなければなりません。不信者は自分で知ることができません。神と彼の行為を聞かなければわかりません。

ヨナ書と世界宣教命令

- ヨナ書 第4章。
- ヨナ4：2私は、あなたが情け深くあわれみ深い神であり、怒るのに
おそく、恵み豊かであり、わざわざを思い直されることを知っていた
からです。
- ヨナは死んでいく町を通して示したように、神の平安と保護だけを考
えました。
- ヨナ4:11a「まして、わたしは、この大きな町ニネベを惜しまないでい
られようか。」

ヨエルと宣教

- ヨエルは **すべての人々**（コルバザール-全人類、万民）に聖霊を注いでくださるその日について予言します（ヨエル 2:28, 3:1）
- しかし、主の名を呼ぶ者はみな救われる。（ヨエル2:32）

アモスと宣教

- 最も宣教的な核心は、**アモス 9:11-12**です。
- 9:11 その日、わたしはダビデの倒れている仮庵を起し、その破れを繕い、その廢墟を復興し、昔の日のようにこれを建て直す。
- 9:12 これは彼らが、エドムの残りの者と、わたしの名がつけられたすべての国々を手に入れるためだ。——これをなされる主の御告げ。——

異邦人がどのようにしてユダヤ人の信者が経験した聖霊の下で与えられる恵みを受けることができる あるかどうかの疑問はヨエル9：11-12です。

使徒行伝15:13-18でエルサレム公議会の議論を終えることができました

ミカと宣教

- ミカ 4 :1-3
- 4:1 終わりの日に、主の家の山は、山々の頂に堅く立ち、丘々よりもそびえ立ち、国々の民はそこに流れて来る。
- 4:2 多くの異邦の民が来て言う。「さあ、主の山、ヤコブの神の家に上ろう。主はご自分の道を、私たちに教えてくださる。私たちはその小道を歩もう。」それは、シオンからみおしえが出、エルサレムから主のことばが出るからだ。
- 4:3 主は多くの国々の民の間をさばき、遠く離れた強い国々に、判決を下す。彼らはその剣を鋤に、その槍をかまに打ち直し、国は国に向かって剣を上げず、二度と戦いのことを習わない。
- 宣教の結果は素晴らしいです。すべての国から来た人々は神の真理に従います。

ゼカリヤと宣教

- ゼカリヤ 2:11 その日、多くの国々が主につき、彼らはわたしの民となり、わたしはあなたのただ中に住む。あなたは、万軍の主が私をあなたに遣わされたことを知ろう。
- ゼカリヤ 8:20 万軍の主はこう仰せられる。「再び、国々の民と多くの町々の住民がやって来る。
- 22 多くの国々の民、強い国々がエルサレムで万軍の主を尋ね求め、主の恵みを請うために来よう。」
- ゼカリヤ 14:16 エルサレムに攻めて来たすべての民のうち、生き残った者はみな、毎年、万軍の主である王を礼拝し、仮庵の祭りを祝うために上って来る。

旧約聖書で宣教のために用いられた異邦人

- 個人的に神を信じた異邦人：
アブラハム契約に異邦人の個人も含まれています

メルキセデック（創世記 14章）

- 彼はアブラムを「天と地を造られた方、いと高き神」(19節)の名で祝福しました。
- 18また、シャレムの王メルキゼデクはパンとぶどう酒を持って来た。彼はいと高き神の祭司であった。20あなたの手に、あなたの敵を渡されたいと高き神に、誉れあれ。」アブラムはすべての物の十分の一を彼に与えた。

ミディアンの祭司イテロ

- モーセがエジプトから戻って証ししたとき、主への賛美を歌い始めました。ヤーウェは彼と個人的な関係を持つ人々だけが使用する称号でした。
- 。出18:10-11 イテロは言った。「主はほむべきかな。主はあなたがたをエジプトの手と、パロの手から救い出し、この民をエジプトの支配から救い出されました。
- 今こそ私は主があらゆる神々にまさって偉大であることを知りました。実に彼らがこの民に対して不遜であったということにおいても。」

ベオルの子バラム

- 彼は故郷のユーフラテス川の近くにあるメソポタミア地方のペトルに住んでいました（民22：5）。異邦人が預言者の賜物を受けたので、神秘的な人です。
- 確かなことは、彼が主の言葉を正確に4回伝えたということです。

エリコ城のラハブ

• ヨシュア 2:9-11

その人たちに言った。「主がこの地をあなたがたに与えておられること、私たちはあなたがたのことで恐怖に襲われており、この地の住民もみな、あなたがたのことで震えおののいていることを、私は知っています。

あなたがたがエジプトから出て来られたとき、主があなたがたの前で、葦の海の水をからされたこと、また、あなたがたがヨルダン川の向こう側にいたエモリ人のふたりの王シホンとオグにされたこと、彼らを聖絶したことを、私たちは聞いているからです。

私たちは、それを聞いたとき、あなたがたのために、心がしなえて、もうだれにも、勇気がなくなってしまいました。あなたがたの神、主は、上は天、下は地において神であられるからです。

救われる信仰として、ヘブライ人の信仰の章に信仰の先祖として記録されます。（ヘブ11:31）
信仰によって、遊女ラハブは、偵察に来た人たちを穏やかに受け入れたので、不従順な人たちといっしょに滅びることを免れました。

ヤコブはラハブの偵察者を隠す行いが彼女の生きている信仰から来たと主張しています（ヤコブ2:25）

モアブの女性 ルツ

- ルツ2:12
- 主があなたのしたことに報いてくださるように。また、あなたがその翼の下に避け所を求めて来たイスラエルの神、主から、豊かな報いがあるように。」
- ルツ がボアスに産んだ息子がメシアの系譜をつなぐダビデの祖父でした。

ナアマン將軍

- II列王記 5:1-19アラム將軍に伝道された名無しのユダヤ人の少女
- BC 852-841年の間に起こった出来事です。 ナアマンはアラムの総司令官で、大変貴重な者です。しかし、彼はらい病（上皮病-皮膚病）でした（5:1） -もし、ご主人さまがサマリヤにいる預言者のところに行かれたら、きっと、あの方がご主人さまのらい病を直して下さるでしょうに。」（5:3）」
- この提案を慎重に検討し、ついにエリシャに会います。彼はヨルダン川にいます。7回体を洗うように言う（5:10）。
- 7回洗った後、5:14b）彼の告白は、「私は今、イスラエルのほか、世界のどこにも神はおられないことを知りました。（王 5:15b)

新約聖書における神の宣教師の心

旧約聖書としての新約宣教

旧約聖書 背景は新約の主張を理解する本質です。

宣教は旧約聖書に深く根づいています。

イエスの主張はアブラハム 契約の成就として理解されなければなりません。

預言的な伝統によって含まれる 神の意図は最初から

地上のすべての民を祝福するのです。

- 初代教会はイエス・キリストの中で旧約聖書の宣教への教えを行いました。

新約聖書における神の宣教師の心

使徒行伝3:25

25 あなたがたは預言者たちの子孫です。また、神がアブラハムに、『あなたの子孫によって、地の諸民族はみな祝福を受ける。』と言って、あなたがたの先祖と結ばれたあの契約の子孫です。

新約聖書における神の宣教師の心

ローマ4：17-18

- 彼は望みえないときに望みを抱いて信じました。それは、「あなたの子孫はこのようになる。」と言われていたとおりに、彼があらゆる国の人々の父となるためでした。
- 福音は多くの民族が祝福されることの約束を成し遂げます

新約聖書における神の宣教師の心

- **ガラテヤ3：8**聖書は、神が異邦人をその信仰によって義と認めてくださることを、前から知っていたので、アブラハムに対し、「あなたによってすべての国民が祝福される。」と前もって福音を告げたのです。
- アブラハム契約へのグローバル適用
キリストの教会への信仰とつながります。
アブラハムへの契約はキリストの中で成就されます。

新約聖書における神の宣教師の心

- ・ヨハネの黙示録5：9

彼らは、新しい歌を歌って言った。「あなたは、巻き物を受け取って、その封印を解くのにふさわしい方です。あなたは、ほふられて、その血により、あらゆる部族、国語、民族、国民の中から、神のために人々を贖い、

：神は彼が約束したことを果たされます。

新約聖書における神の宣教師の心

ヨハネの黙示録7：9-10

その後、私は見た。見よ。あらゆる国民、部族、民族、国語のうちから、だれにも数えきれぬほどの大ぜいの群衆が、白い衣を着、しゅろの枝を手に持って、御座と小羊との前に立っていた。

彼らは、大声で叫んで言った。「救いは、御座にある私たちの神にあり、小羊にある。」

イエス・キリストの復活の宣教

- イエスは教会に世界宣教を命じられました。

1. 10 (12) そして70人はイスラエル人に送られました (ルカ9 : 1-6; マタイ 10 : 1-15) 。

2. 聖書は、キリストの宣教の初期段階では視点が制限されていることを示しています。

3. 復活前に世界宣教を提示することは不可能でした。

4. 旧約の中の神は宣教師の神です。

- a. ルカ10 : イエスは70人を送られます。

- b. 創世記第10章 : 70国が世界中の国の象徴として言及されています。

- c. したがって、キリストはグローバルマインドを持っていました、大宣教命令を下す前にも。キリストのメッセージの発展的側面と時間の側面があります。

イエス・キリスト復活後の宣教

イエス・キリストの大宣教命令

イエス・キリストの最後の言葉を表し、彼の昇天の前に伝えられます
古代世界では、最後の馬は大きな重量を持っています。

すべてはクリスチャン教会の理解にあり、
宣教の重要性を示すファクトです。

イエス・キリストの代理

1. マタイによる福音書28：18-20

- イエスは近づいて来て、彼らにこう言われた。「わたしには天においても、地においても、いっさいの権威が与えられています。
 - それゆえ、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子とせよ。そして、父、子、聖霊の御名によってバプテスマを授け、
 - また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい。
- a. 弟子を強調する：このテキストでは、「弟子を作ろう」だけが命令型です。
 - b. 3つのタイプは周囲の活動を表します。このテキストは文字通り意味します。教えながら、弟子たちを作ってください。洗礼を与えながら、弟子たちを作ってください。
 - c. ミッションの種族性を強調する
 - 1) すべての国ではなく、すべての民族、 2) タエトネ：ギリシャ語の種族、 3) イエスはすべての部族グループの中に弟子たちを作るように言われます。

イエス・キリストの代理

2。 マルコ16：15-16

それから、イエスは彼らにこう言われた。「全世界に出て行き、すべての造られた者に、福音を宣べ伝えなさい。

信じてバプテスマを受ける者は、救われます。しかし、信じない者は罪に定められます。

- a. 福音の伝播（宣言）に重点があります。
- b. 神の愛の対象として個人に重点があります
- c. キリストの信仰に来るとき、協力することの重要性を強調します。

イエス・キリストの代理

3. ルカ24:46-49 こう言われた。「次のように書いてあります。キリストは苦しみを受け、三日目に死人の中からよみがえり、

その名によって、罪の赦しを得させる悔い改めが、エルサレムから始まってあらゆる国の人々に宣べ伝えられる。

あなたがたは、これらのことの証人です。

さあ、わたしは、わたしの父の約束してくださったものをあなたがたに送ります。あなたがたは、いと高き所から力を着せられるまでは、都にとどまっていなさい。」

使徒行伝1:8しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。」

a. 教会の伝道の役割の重要性を強調します。

b. 戦略は使徒1:8で与えられます:エルサレム-ユダ-サマリア-地の終わりまで

委任

4。ヨハネによる福音書20:21

イエスはもう一度、彼らに言われた。「平安があなたがたにあるように。父がわたしを遣わしたように、わたしもあなたがたを遣わします。」

- a. 最もユニークなのは：父が私を送ってくださったように、私もあなたがたを送る。
- b. 世界の中でキリストの宣教は、世界の中の教会の宣教につながります。
- c. 教会の送られた役割を強調します。

使徒行伝と宣教

使徒行伝における教会の成長と宣教：

教会が伝道と宣教しているドキュメント：

使徒1:15。 2:41; 47; 5:14; 6:7; 9:31; 11:21 , 26。 12:24; 16 : 6。 19:10 , 20。そしてローマ15:23。

使徒行伝と宣教

使徒行伝1：12-15 イエス・キリストの昇天の後

そこで、彼らはオリーブという山からエルサレムに帰った。この山はエルサレムの近くにあつて、安息日の道のりほどの距離であつた。

彼らは町にはいると、泊まっている屋上の間に上がった。この人々は、ペテロとヨハネとヤコブとアンデレ、ヒリポとトマス、バルトロマイとマタイ、アルパヨの子ヤコブと熱心党员シモンとヤコブの子ユダであつた。

この人たちは、婦人たちやイエスの母マリヤ、およびイエスの兄弟たちとともに、みな心を合わせ、祈りに専念していた。。

使徒行伝と宣教

使徒行伝2:41

そこで、彼のことは受け入れた者は、バプテスマを受けた。その日、三千人ほどが弟子に加えられた。

使徒行伝2:47

神を賛美し、すべての民に好意を持たれた。主も毎日救われる人々を仲間に加えてくださった。

使徒行伝5:14

そればかりか、主を信じる者は男も女もますますふえていった。

使徒行伝 6:7 こうして神のことは、ますます広まって行き、エルサレムで、弟子の数が非常にふえて行った。そして、多くの祭司たちが次々に信仰にはいった。

使徒行伝と宣教

使徒行伝第9章パウロのダメスクの像での回心

使徒行伝9:15 しかし、主はこう言われた。「行きなさい。あの人是我の名を、異邦人、王たち、イスラエルの子孫の前に運ぶ、わたしの選びの器です。

使徒行伝9:31 こうして教会は、ユダヤ、ガリラヤ、サマリヤの全地にわたり築き上げられて平安を保ち、主を恐れかしこみ、聖霊に励まされて前進し続けたので、信者の数がふえて行った。

使徒行伝と宣教

- 使徒行伝 第10章。異邦人宣教の呼びかけ
- ペテロのヨブの幻とローマ百人長 コルネリオ家の救い
- 28彼らにこう言った。「ご承知のとおり、ユダヤ人が外国人の仲間にはいたり、訪問したりするのは、律法にかなわないことです。ところが、神は私に、どんな人のことでも、きよくないとか、汚れているとか言ってはならないことを示してくださいました。
- 29 それで、お迎えを受けたとき、ためらわずに来たのです。そこで、お尋ねしますが、あなたがたは、いったいどういうわけで私をお招きになったのですか。」
- 34そこでペテロは、口を開いてこういった。「これで私は、はっきりわかりました。神はかたよったことをなさらず、
- 35 どの国の人であっても、神を恐れかしこみ、正義を行なう人なら、神に受け入れられるのです。

使徒行伝と宣教

- 43 イエスについては、預言者たちもみな、この方を信じる者はだれでも、その名によって罪の赦しが受けられる、とあかししています。」
- 10:44 ペテロがなおもこれらのことばを話し続けているとき、みことばに耳を傾けていたすべての人々に、聖霊がお下りになった。
- 10:45 割礼を受けている信者で、ペテロといっしょに来た人たちは、異邦人にも聖霊の賜物が注がれたので驚いた。
- 10:46 彼らが異言を話し、神を賛美するのを聞いたからである。そこでペテロはこう言った。
- 10:47 「この人たちは、私たちと同じように、聖霊を受けたのですから、いったいだれが、水をさし止めて、この人たちにバプテスマを受けさせないようにすることができましょうか。」
- 10:48 そして、イエス・キリストの御名によってバプテスマを受けるように彼らに命じた。彼らは、ペテロに数日間滞在するように願った。

使徒行伝と宣教

使徒行伝11：19-21、

さて、ステパノのことから起こった迫害によって散らされた人々は、フェニキヤ、キプロス、アンテオケまでも進んで行ったが、ユダヤ人以外の者にはだれにも、みことばを語らなかった。

11:20 ところが、その中にキプロス人とクレネ人が幾人かいて、アンテオケに来てからはギリシヤ人にも語りかけ、主イエスのことを宣べ伝えた。

11:21 そして、主の御手が彼らとともにあったので、大ぜいの人々が信じて主に立ち返った。

26. 彼に会って、アンテオケに連れて来た。そして、まる一年の間、彼らは教会に集まり、大ぜいの人たちを教えた。弟子たちは、アンテオケで初めて、キリスト者と呼ばれるようになった。

使徒行伝と宣教

使徒行伝**12:24** 主のみことばは、ますます盛んになり、広まって行った。

使徒行伝**16:6-10**

それから彼らは、アジアでみことばを語ることを聖霊によって禁じられたので、フルギヤ・ガラテヤの地方を通った。

こうしてムシヤに面した所に来たとき、ビテニヤのほうに行こうとしたが、イエスの御霊がそれをお許しにならなかった。

それでムシヤを通過して、トロアスに下った。

ある夜、パウロは幻を見た。ひとりのマケドニヤ人が彼の前に立って、「マケドニヤに渡って来て、私たちを助けてください。」と懇願するのであった。

パウロがこの幻を見たとき、私たちはただちにマケドニヤに出かけることにした。神が私たちを招いて、彼らに福音を宣べさせるのだ、と確信したからである。

使徒行伝と宣教

- 使徒行伝19:8-10

それから、パウロは会堂にはいって、三か月の間大胆に語り、神の国について論じて、彼らを説得しようと努めた。

19:9 しかし、ある者たちが心をかたくなにして聞き入れず、会衆の前で、この道をののしったので、パウロは彼らから身を引き、弟子たちをも退かせて、毎日ツラノの講堂で論じた。

19:10 これが二年の間続いたので、アジヤに住む者はみな、ユダヤ人もギリシヤ人も主のことばを聞いた。

使徒行伝と宣教

- 使徒行伝**19：20** こうして、主のことは驚くほど広まり、ますます力強くなって行った。
- 使徒行伝**28:30-31** こうしてパウロは満二年の間、自費で借りた家に住み、たずねて来る人たちをみな迎えて、
- 大胆に、少しも妨げられることなく、神の国を宣べ伝え、主イエス・キリストのことを教えた。
- **ローマ15:23**

今は、もうこの地方には私の働くべき所がなくなりましたし、また、イスパニヤに行くばあいは、あなたがたのところに立ち寄ることを多年希望していましたので、

旧約聖書に基づく宣教師パウロに向けた神の召命

- 使徒パウロの宣教は旧約聖書に基づいています。パウロは自分と旧約聖書の関係を明確に明らかにしています。「私は、律法にかなうことと、預言者たちが書いていることとを全部信じています。」（使徒24:14）。
 - を宣教の基礎として認識しました。
- 1。異方宣教の正当性
- 異邦人に向けた宣教は使徒行伝の最も重要なテーマです。使徒行伝は、本全体が初代教会の聖徒たちがどのようにイエス様の地上命令を行っていったかを記録したものと言えます。
 - しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けま
す。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、
わたしの証人となります。」（使徒1：8）
 - 福音が地の端まで広がっていく点に注目しましょう。
 - 地の終わりまでなら異方人宣教を意味します。

旧約聖書に基づく宣教師パウロに向けた神の召命

- 使徒の働き 13:46 アンテオケでパウロは、これからは異邦人のほうへ向かうという決心を明らかにします。
- そこでパウロとバルナバは、はっきりとこう宣言した。「神のことは、まずあなたがたに語られなければならなかったのです。」
- この決意を明らかにしながら、イザヤ49：6を引用します。
- 主は仰せられる。「ただ、あなたがわたしのしもべとなって、ヤコブの諸部族を立たせ、イスラエルのとどめられている者たちを帰らせるだけではない。わたしはあなたを諸国の民の光とし、地の果てにまでわたしの救いをもたらす者とする。」

旧約聖書に基づく宣教師パウロに向けた神の召命

- パウロはスペインに行こうとしました。
- スペインは土地の終わりと見なされました
- 詩篇72編には彼は海から海に至るまで、また、川から地の果て果てに至るまで統べ治めますように。
- 9 荒野の民は彼の前にひざをつき、彼の敵はちりをなめますように。
11 こうして、すべての王が彼にひれ伏し、すべての国々が彼に仕えましょう。
- 川はユーフラテス川です。多くのイスラエル人は東端と見なしました。古代文明人たちは、スペインとアフリカの間にある（ヘラクレスの柱として知られている）ジブラルタル海峡を通過することを地面に向かって進む道と見なしました。

旧約聖書に基づく宣教師パウロに向けた神の召命

- ローマ書救い論のクライマックス
- ローマ書 15:8-12
- 8私は言います。キリストは、神の真理を現わすために、割礼のある者のしもべとなりました。それは先祖たちに与えられた約束を保証するためであり、
- 9 また異邦人も、あわれみのゆえに、神をあがめるようになるためです。こう書かれているとおりです。「それゆえ、私は異邦人の中で、あなたをほめたたえ、あなたの御名をほめ歌おう。」。
- 12さらにまた、イザヤがこう言っています。「エッサイの根が起こる。異邦人を治めるために立ち上がる方である。異邦人はこの方に望みをかける。」

旧約聖書に基づく宣教師パウロに向けた神の召命

- パウロの論理は正確です
- まもなく、アブラハムに創世記12：3に約束されたように、彼が約束された子孫を通して、地上のすべての家族が祝福を受けるでしょう。神様の栄光によって異邦人たちも救いを得て、神様に栄光を向けるのです。異邦人に向けた宣教は神様の救いの計画の核心です。異方宣教は副産物ではありません。神が行われるすべてのことの核心です。イスラエルとすべての信者を呼んだという意味がそこにあります。異邦人の十分な数が入ってくると、再びユダヤ人に救いの機会が開かれます（ローマ11：11-12、25-26）
- 旧約聖書の神は宣教の神です。

パウロ神学からの教訓

パウロの宣教戦略

- a. パウロは主の教会のパイオニアです。また伝道者です。
 - 1) 彼は伝道を孤立の中で見ませんでした。
 - 2) 信者は弟子の養育案に導かれます。
 - 3) 彼は長老たちを任命し、彼が去ったときに持続するように働きを設定します。
- b. パウロは弟子たちに献身しました
- c. 再生と責任を引き継ぐことの重要性を知っていました。

パウロの神学からの教訓

- 1) パウロは彼の使命が部族の中で教会を開拓し、
- 2) その教会がその部族に福音を伝えなければならないことがわかりました。
- 3) 新しい教会は宣教する教会になるように教えなければなりません。

使徒的伝統と宣教

ペテロの宣教

- 1) 使徒の働きで 69回出てきます。そして12章以降に一度登場します。
- 2) ペテロの手紙によると、彼は黒海南部（ボンド、ガラジア、コウバドギア、アジア、ピドゥニア）で働きました。

他の使徒たちの宣教-教会の伝承によると

- 1) アンデレ: ビドニア、スキティア
- 2) トマス: インディア
- 3) バルトロマイ: パルティアン（イラン北東部）
- 4) マタイ: イチオピア